

市民活動センター★



たちかわ通信



◆編集・発行◆

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ
 〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47 ☎ 042-529-8323 Fax : 042-529-8714
 E-mail : aiaivc@whi.m-net.ne.jp URL : http://act.annex-tachikawa.com/

◆開所日・時間◆

月～金曜日 8 : 30 ~ 19 : 00
 土曜日 8 : 30 ~ 17 : 15 ※日曜日・祝祭日はお休みです。

市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

2008.08 Vol.49

第16回 市民おもしろ大学開催!!

自然再発見!

～富士見町の自然と歴史・文化を訪ねる～

6月22日(日)、第16回市民おもしろ大学を開催しました。今回は、立川自然観察友の会会長の鈴木功さんを講師にお迎えし、西立川駅から柴崎学習館(旧公民館)まで解説を受けながら散策しました。

西立川駅からスタート

西立川駅には、基地への引込線の一部が残っていたり、昔の地名が踏み切りの名前として残っていると解説してくれました。富士塚は、浅間神社を祀っているもので、当時は、頂上から富士山を眺めていたそうです。



根川緑道～柴崎学習館

根川緑道沿いに、明治時代の頃は、「立川亭」という料亭があり、当時は、鮎が名物料理として出されていました。戦時中は、立川に基地があったこともあり、何度も空襲に遭ったそうです。根川緑道沿いでは、防空壕が今も残っていました。昭和20年4月の空襲では、防空壕に逃げ込んだ小学生を含む42名の尊い命が失われたとのこと。

めがね橋の両脇にあるレンガは、明治時代の建設当時のレンガだそうで、当時の面影を偲ぶことができるという発見がありました。「地元に住んでいながら今まで知らないことがあった」「身近なところにこんな自然があることを知り、また、今度歩いてみたい」「富士見だけでなく、柴崎など他の地域でも是非やってもらいたい」などの感想を頂きました。



農業試験場～弁天池

農業試験場の中に湧水が湧き出ている、夏の水温は16℃(冬は18℃だそうです)に保たれているそうです。この場所には、クヌギやコナラなどの人工的な雑木林でなく、原種の広葉樹が残っていることもとても貴重だと説明してくれました。

農業試験場の先には、弁天池という池があり、江戸時代には、農地開拓や灌漑に大いに役立ったそうですが、開発とともに池は小さくなってしまったとのことでした。



<<<今月号のもくじ>>>

○第16回市民おもしろ大学開催!!	P. 1
○平成20年度前期助成金報告会	P. 2
○夏! 体験ボランティア2008	
○都立高校奉仕体験活動報告	P. 3
○情報コーナー	P. 4-6
○地域福祉コーディネーター活動報告	P. 7
○入れ歯回収ボックス設置しています。	
○市民活動センターからのお知らせ	P. 8

平成19年度 前期助成団体活動報告会

市民活動センターたちかわが毎年実施している助成事業は、市民からいただいている社協の会費や寄附を原資としています。そのため、助成団体活動報告会という形で会費や寄附が有効に活用されている姿を市民に説明するとともに、市民活動団体の新たな共感者を生み出す機会を平成18年度から設けています。

今年度は、平成19年度前期に助成をした5つの団体(学ボラの会、地域デイサービス テイクオフ、パドマ、チャイルドラインたちかわ、すみれ寮ぽれぽれコンサート)から報告をしていただきました。市民の参加者は少なく、市民に説明するという点では課題が残りましたが、「まだまだ、本当の意味でのバリアフリーができていない」「他の団体の話を聞く機会はあまりなかったが、聞いてみると、意外に同じような悩みを抱えていることがわかった」などの感想をいただきました。

そして、今年度からは、より多くの団体に活動報告をしていただくため、報告会を前期後期の2回に分けて開催します。後期の助成団体活動報告会は10月頃に開催予定です。

今後も、どうしてもより多くの市民に参加していただき、会費や寄附の使い道をきちんと説明する場ができるか、運営委員会や市民活動団体のみなさんと検討していきます。



●平成20年度 助成事業(後期)のご案内

市民活動センターたちかわでは市民活動団体を支援するため、団体の活動費などを助成します。

対象は、原則として市内に拠点を置くNPO法人、ボランティアグループ、市民活動団体で5人以上の団体。また、当センター登録団体であること。また、平成21年3月末までに実施する市民交流事業などの経費(上限10万円)や立ち上げ資金(上限5万円)で事業のサービス対象が主に立川市民であることなどの条件があります。

○申請書の受付期間

9月1日(月)～9月10日(水)8:30～19:00 ※最終日は18:00まで

○個別相談期間(要予約)

8月18日(月)～8月28日(木)9:00～18:00

※日曜・祝日を除きます。また、担当者不在の場合もありますので、事前に、市民活動センターたちかわ(担当：小林・田中)へご連絡の上、ご希望の日時をお知らせください。

夏！体験ボランティア2008 まだまだ受付中！！

「夏！体験ボランティア」が始まりました

「夏！体験ボランティア」は、「夏休みを利用して、ちょっとだけボランティアしてみたい」「ボランティアをしてみたいんだけど、どうしたらいいんだろう？」というみなさんが、夏休みなどの期間を利用していろいろなボランティア活動を体験できる企画です。

活動内容

- 高齢者に関わる活動：日常生活の援助や高齢者のお話相手など
- 障害児・者に関わる活動：利用者との交流や作業の手伝いなど
- 子どもに関わる活動：保育園・児童館での遊び相手や保育士の手伝いなど

まだお申込みできます！

申込期間は過ぎましたが、プログラムによっては、まだお申込みできるものもありますので、ご興味のある方は市民活動センターたちかわまでお問合せ下さい。



問合せ：市民活動センターたちかわ

☎042-529-8323/Fax042-529-8714

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

平成20年度 都立高校奉仕体験活動報告

都立高校において「他者に共感し社会の一員であることを実感する」「社会に役立つ喜びなど多くのことを体験的に学ぶ」ことを目的に奉仕体験活動が必修科目となっています。

市民活動センターたちかわでは、市内3つの都立高校からご相談を受けながら「高校生が多くのことを感じながら人と関わる機会を提供したい」と体験活動先の紹介やプログラムづくりの支援を行っています。各校の現在の取り組みについてご報告します。

砂川高校単位制

15人から30人のグループに分かれて、多様なテーマの活動に取り組んでいます。学校周辺の防災マップをつくる、立川の郷土料理を知り「食」を考える、視覚障害のある人の話を聞きリクエストしていただいた触地図や朗読テープを作成する、環境保全活動に取り組むボランティア団体の人たちから学び自分たちの活動を組み立てる、高齢者施設や保育園に出向き、お年寄りや小さな子ども達と関わるなど。



地域の多彩な人たちに支えられながら、グループの仲間と知恵を出し合い進めています。

砂川高校通信制

自宅学習によるレポート提出と土曜日に開催されるスクーリングで学ばれています。

5月には10代の時に身体の障害が判明し車イスを使用しながら地域で自立生活を送っている女性と介助ヘルパーの人の話を、7月には「人生における自分の仕事」という視点で、わらべ歌の公演活動をしている方と、人の縁がつながって地域の雑貨店を開いたという方の話を聞きました。

事後レポートでは、「私たちにはまだまだ知らないことがある」「いろんな人がいていいと思った」「自分の人生を楽しく過ごすには自分自身の行動が大切」など生徒さんたちからビッシリと書かれた、たくさんの声が届けられました。

立川高校全日制

立川高校全日制は、3年間のポイントリザーブ制なので、今年度は1年生と2年生合わせて約640名で様々な活動に取り組んでいます。清掃活動や、昨年度、参加者からは好評だった、中学生向け部活動体験、夏！体験ボランティアを通じて、障害者団体が運営するリサイクルショップや高齢者施設、保育園、子育て支援団体、環境保護活動など。

部活動体験に参加した生徒が、昨年度とは違う活動に参加したり、部活動体験に参加しそれ以外の活動に参加する生徒もいたり生徒の積極性も出てきています。単年度ではなく3年間通して活動に関わる効果が出てきているように感じます。

立川高校定時制

5月から6月にかけて、人との関わりをつくる上で大切な「聴く」ということ学びました。

講師の話を生徒が実際に聞くロールプレイも実施。小学生時代の辛い思い出の話でしたが、生徒の聞き方がうまく、講師が決めていた時間設定を超過。講師が目を潤ませる場面もありました。

2学期からは、5つのテーマ(障害者との交流、多文化共生、環境保護など)について、生徒自らが選択。選択したテーマごとに10人から20人のグループで取り組んでいきます。

生徒自らが選び積極的に関わられる授業となるよう学校や地域と連携しながら進めていきます。

北多摩高校

北多摩高校では、1年生160名が対象です。今年度は、「循環型社会を考える」「地域振興のための活動」「小学校への訪問」「国際交流・協力」の4グループに分かれて活動を行います。

環境問題やリサイクル活動を行うグループ、商店街やまちのことを考えるグループ、小学生に勉強を教えたり、一緒に遊ぶグループ、国際紛争、飢餓などについて自分たちができることは何かあるのかを学んでいくグループがあります。

この活動を通して、自分たちができること、問題、課題意識を持つこと、人に伝えることができることは何か大きなテーマになっています。

本格的な活動は秋からになります。各グループでは、活動に向けて講師からの説明やプログラム作成を行っています。



●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

情報コーナー

～イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を毎月掲載しています。またこのコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は毎月20日までにご連絡ください。

★ボランティア・市民活動団体イベントカレンダー★

開催日	イベント名	場 所	問合せ先
8月 22日 (金)	小学生サッカー夏季特別練習会	立川市立第六中学校	P.4参照
9月 5日 (金)	NPO法人安全学研究所 講習会	立川市総合福祉センター	〃
6日 (土)	NPO法人安全学研究所	安全学研究所会議室	P.5参照
18日 (木)	ヘルパー派遣事業所における災害時対応研修	東京防災センター	〃
19日 (金)	ヘルパー派遣事業所における災害時対応研修	新宿モリス	〃
27日 (土)	NPO法人多文化共生センター主催講座 ～日本人のここがわからない～	立川市女性総合センター・ アイム	〃

● ● ● イベント・講習・講座 ● ● ●

■小学生サッカー夏季特別練習会

対象となるのは現小学5年生と6年生です。U-12年代で重要視される、基礎技術の獲得を始め、柔らかいボールタッチの獲得・簡単な状況判断の獲得といった基本技術から応用技術をわかりやすく指導します。

日 時：8月22日(金)19:00～21:00(18:45集合)

場 所：立川市立第六中学校 グランド(東京都立川市泉町786-16)

持ち物：運動の出来る服装・靴・飲み物・着替え

<雨天の場合>

日 時：8月22日(金)

場 所：立川市立第五中学校 体育館(東京都立川市上砂町3-27-1)

持ち物：運動の出来る服装・体育館シューズ・飲み物・着替え

申込み：参加を希望する方はお電話もしくはE-mailまたはHPよりメールにてお問合せ下さい。

☎042-316-7997(火曜日～金曜日 11:00～17:00)/Fax042-316-7998(24時間対応)

E-mail : newellsjapan@yahoo.co.jp



■NPO法人安全学研究所 講習会のお知らせ

現在、毎週日曜日に勉強会を開いて、基礎的な安全理解に関するもののほか、具体的時事的話題を取り上げての意見交換、検討などを行っています。今後、そのほかにももう一日、日をとって、安全問題の広がりやその関連などについても話し合うと同時に、必要なテキストを読んでいます。

<①読書会>

みんなで一緒に本を読み、ものを考える習慣と力を養いませんか。9月のテーマは「プリンシプルのない日本」(白洲次郎、新潮社)。哲学者幸島司先生もいらっしゃいます。

日 時：9月5日(金)より 毎週金曜日(10:00～11:30)



●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

場 所：総合福祉センター 2階ボランティアルーム
参加費：月1500円(講師料含む)
申込み：8月25日(月)まで

<②安全学習会>

私たちは、まず安全とは何かというところからはじめて、様々な具体的問題を考えようとしています。一緒に安全問題をじっくり考えてみませんか。

日 時：9月6日(土)より毎週土曜日(14:00~16:00)
場 所：安全学研究所会議室 立川市曙町2-42-23-614(立川駅より徒歩6分)
参加費：無料(500円見当の資料代をいただくことがあります)
申込み：往復はがき、またはE-mailにて住所、氏名、電話番号を明記の上、連絡先にお送りください。
問合せ：①NPO法人安全学研究所 読書会係
②NPO法人安全学研究所 学習会係
①②ともに担当は根来方子(ねごろ)さん
☎/Fax042-521-2988
E-mail : ngrn@jj.em-net.ne.jp



■ヘルパー派遣事業所における災害時対応研修

もし派遣業務中に災害に遭遇した場合、どう行動しますか?利用者の安全、自らの安全をどう守りますか?派遣しているヘルパーや利用者の安否確認や安全確保について派遣事業所としてどんな準備をしていますか?災害に遭遇した場合のヘルパー派遣事業所の対応と準備、災害時要援護者対策、被災現場からの提言、東京都防災・安全対策などについて話し合います。

日 程：9月18日(木)10:00~16:30 東京防災センター
9月19日(金)10:00~16:00 新宿モノリス 2日間
会 場：東京防災センター(新宿区西新宿2-8-1)
新宿モノリス(新宿区西新宿2-3-1)
参加費：1000円(資料代)
対 象：訪問介護・居宅介護・移動支援を実施している事業所の方
定 員：50名
問合せ・申込み：幹福社会
☎042-540-1230/Fax042-540-2012
E-mail : honbu@mikihukushikai.jp



■NPO法人多文化共生センター主催講座~日本人のここがわからない~

NPO法人多文化共生センター(TMC)は、立川市及び周辺に住み働き、同じ地球市民としてこのまちで楽しく暮らせる事、いわば多文化が共生するまちづくりを目指し、誰でも参加できるボランティア団体です。今回は、日本人はなぜそんなに働くの?なぜ自分の意見をはっきり言わないの?というような外国人の方から見た疑問や文化の違いについて話し合いをします。

日 時：9月27日(土) 14:00~16:00
場 所：立川市女性総合センター・アイム 5階学習室
立川市曙町2-36-2
問合せ：TMC事務局 立川市曙町2-36-2
☎/Fax042-527-0319
E-mail : tmc@poppy.ocn.ne.jp URL : <http://www.tmc.or.jp>



●情報をお寄せください!★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■東京都指定訪問介護員養成研修2級課程(2級ホームヘルパー養成講座)

在宅で日常生活の援助を必要とされる方に、サービスを提供する方のための研修です。

※138時間コース(通学)教育訓練給付制度指定講座

期 間：平成20年9月2日(火)開講～11月23日(日)終了式(火・木・土コース)

日 程：講義18日間(おおむね9:00～16:00)当法人研修センター

実習6日間(おおむね9:00～15:00)立川市、国分寺市、日野市等の事業所

定 員：20名

費 用：56,800円(受講料50,000円/テキスト代6,800円)

申込み：最寄りの事業所まで「講習の案内」を受け取りにお越しになり

申込用紙に必要事項をご記入の上ご提出ください。

申込多数の場合は、抽選となります。

申込期限：平成20年8月26日(火)17:00まで

実施団体：NPO法人ケア・センターやわらぎ

問合せ：立川市錦町2-3-5 橋爪ビル1階

☎042-523-3552/Fax042-523-707



■たちかわトーストマスターズクラブ ～話し方を学ぶ会～

トーストマスターズとは、スピーチのトレーニングを行うことを主な目的とした、非営利教育団体です。1924年にアメリカのカリフォルニアで生まれました。

人前でのスピーチ練習を通して、日常の話し方・コミュニケーション能力を楽しく上達させることができる非営利の会です。あがり症の方・話し方教室をお探しの方・自身を持って人と話せるようになりたい方・楽しい交流の機会を持ちたい方におすすめです。全員が参加し、話す機会があります。

例会後は喫茶店でのお茶会(任意参加)も行われます。

日 時：毎月第2・4日曜日 13:30～15:30

第3回例会：8月10日(日) 女性総合センター・アイム(立川市曙町2-36-2)

第4回例会：8月24日(日) 女性総合センター・アイム

場 所：柴崎学習館、または女性総合センター・アイム

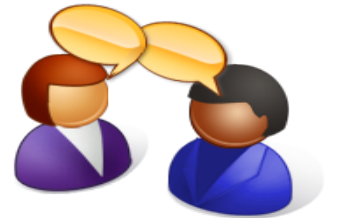
対 象：18歳以上

参加費：見学無料 会費1,000円/1ヶ月

受 付：随時

問合せ：E-mail：tachikawa.speech@gmail.com

URL：http://tachikawa-speech.org/



■視覚障害者卓球全国大会サポーター募集

視覚障害者卓球全国大会が、国立市にある東京都多摩障害者スポーツセンターで開催されます。

当日の大会運営サポーターを募集しています。試合会場の準備や片付け、試合時の移動、ボール拾いなどをお願いしたいと思います。是非、ご協力下さい。

日 時：9月14日(日) 8:15～18:45/15日(月・祝) 8:15～16:00

場 所：東京都多摩障害者スポーツセンター(国立市富士見台2-1-1)

募集人数：9月14日・10名/15日・30名(男女問わず)

事前説明会：8月30日(土) 13:00～16:00

応募締切：8月15日(金)

その他：交通費、昼食代支給します(上限有)

問合せ：国立市ボランティアセンター 9:00～17:00

☎042-575-3223(金子さん)



●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

地域福祉コーディネーター活動報告

●「飼い主のいない猫」対策と、活動グループの交流

昨年度、栄町の自治会長さんへヒアリングをさせて頂き、飼い主のいない猫の糞尿問題、住民トラブルが複数寄せられました。その後自治連栄町支部との共催でシンポジウムの開催などを経て、地域有志による「栄町猫対策委員会」が立ち上がりました。猫の捕獲、不妊去勢手術の取り組みなどもされており、コーディネーターも定例会に参加させて頂いて、一緒に勉強しています。その中で、近隣の他の活動グループと、活動の交流をしようということになりました。

6月18日、コーディネーターが日程調整などお手伝いし、お引き合わせをすることが出来ました。栄町猫対策委員会、市内のキャットニップ、国立市の猫のゆりかご、など合わせて9名の方々がお集まりになり、情報交換をしました。地域の理解をどう得るか、行政とどう連携をとっていくか、費用をどう確保するか、など前向きな意見を出し合い、有意義な連絡会となりました。

今後行政と連携をとる際に、市内外共通した課題として話し合いが出来るのでは、と期待しています。



●講座「認知症のケアと理解」開催、家族会立ち上げ

認知症をテーマにした学習会はニーズの高さを反映してか、参加者がどこでも多い様子です。

7月14日に、コーディネーター企画として講座を開催し、40名ほどの方が来場されました。

この講座は、認知症の知識と、介護をする人を支える「認知症の高齢者を支える家族会」についても学ぶ内容でした。講演後のアンケートでは時間を調整して是非参加したい、という方も数名おられました。そこで、現在介護をされている方を対象に、普段お話をする場がない方同士がまずお話をし、肩の荷を降ろしたり、情報交換をするのを目的に家族会を立ち上げます。

来月より第二月曜日の午後に若葉会館にて開催する予定です。

問合せ：☎042-537-7147／早川まで



入れ歯リサイクル回収ボックス設置しています。

立川市社会福祉協議会では、総合福祉センター2階に「入れ歯リサイクル回収ボックス」を設置しました。これは入れ歯のバネや歯と歯をつなぐブリッジに使用されている貴重な金属をリサイクルして換金し、本会やユニセフに寄付するNPO法人「日本入れ歯リサイクル協会」に協力するものです。

なお、金属が使われていない入れ歯はリサイクルできませんのでご注意ください。

<NPO法人 日本入れ歯リサイクル協会ホームページ>

URL:<http://ireba-recycle.com/>

問合せ：立川市社会福祉協議会 総務係

☎042-529-8300

Fax042-529-8714

E-mail:aiaics@whi.m-net.ne.jp

URL:<http://www.whi.m-net.ne.jp/~aiaics/>



立川市総合福祉センター2階に2ヶ所設置しています。

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●